

令和8年度シラバス（理科）

学番 27 新潟県立村上高等学校

教科(科目)	理科（生物基礎）	単位数	2単位	学年(コース)	1 学年
使用教科書	数研出版『高等学校 生物基礎』				
副教材等	数研出版『改訂版リードLight ノート 生物基礎』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①未知のものに勇気をもって向き合い、謙虚に、かつ、意欲的に学ぶ生徒の育成を行う。 ②他者への配慮と心のこもった挨拶や振る舞い方を身に付け、思いやりをもって他者に接することにより、真に信頼される生徒を育成する。 ③学校生活の様々な機会を通じて心と体を鍛え、自分の将来の目標に向け、覚悟をもって努力する生徒を育成する。
カリキュラム・ポリシー	①生徒一人ひとりの学力を高めるために、基礎的な学習の繰り返しにより知識の定着を図る指導を行う。 ②確かな学力に基づく問題解決力と判断力を身に付けさせるために、教科横断的な探究学習を行う。 ③専門分野に対する深い理解をもった職員が、質の高い授業を行い、学ぶことの面白さと喜びを伝えながら、生徒の教養を高める。

2 学習目標

生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3 指導の重点

- 教科書の内容を解説するだけでなく、身近な生物種や自然現象、最先端の生物学の話題などを織り交ぜながら、生物学への興味関心を高める指導をする。 - 大学入試に対応できる基礎学力が身につくように指導する。
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けようとしている。	・観察、実験、資料を通して、自然の事物・現象の中に問題点を見出し、探究する過程により、自然と人間の関わり合いを論理的に導き出して、考え方を表現することができる。	・自然の事物・現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、探究の過程を通して獲得した知識・技能や思考力・判断力・表現力を日常生活に活かそうとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次のとおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	以上の観点を踏まえ、定期考査や単元テストなどによるペーパーテストの分析、観察・実験後のレポートの内容の確認などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、定期考査や単元テストなどによるペーパーテストの分析、レポートや学習シートなど提出物の内容の確認などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、定期考査や単元テストなどによるペーパーテストの分析、レポートや学習シートなど提出物の内容の確認などから、評価します。
	内容のまとめりとともに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」		

で評価します。内容のまとめりごとの評価規準は授業で説明します。

6 学習計画

月	単元名	教材名	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4	生物の多様性と共通性	教科書 問題集 ワーク シート	- 生物の多様性と共通性及び生物の基本的な特徴について理解し発表する。 - 原核細胞と真核細胞の特徴について理解する。	5	授業への取組 課題の提出 単元テスト グループワーク
5	エネルギーと代謝	教科書 問題集 ワーク シート	- 実験・観察 身近な原核生物と真核細胞を顕微鏡で観察する。 - 同化と異化および代謝に伴うエネルギーの移動と ATP との関係について理解する。	6	授業への取組 課題の提出 単元テスト
6	呼吸と光合成	教科書 問題集 ワーク シート	- 光合成と呼吸の過程をエネルギーと ATP の視点から理解する。 - 酵素の構造と働きについて理解する。	7	定期考査 課題の提出 単元テスト
7	遺伝情報とDNA	教科書 問題集 ワーク シート	- DNA の構造について理解する。 - 遺伝情報の複製と DNA 量の変化について理解する。 - DNA の抽出実験、体細胞分裂の観察	5	授業への取組 課題の提出 単元テスト グループワーク
8	遺伝情報の発現	教科書 問題集 ワーク シート	- タンパク質の構造と働きを理解する。 - ゲノムについて理解する	2	授業への取組 課題の提出 単元テスト
9	体内での情報伝達と調節	教科書 問題集 ワーク シート	- 神経系による情報伝達と調節のしくみを理解する。 - 内分泌系による情報の伝達と調節	7	授業への取組 課題の提出 単元テスト
10	体内環境の維持のしくみ	教科書 問題集 ワーク シート	- 体液の種類と恒常性について理解する。 - 血糖濃度の調節のしくみを理解する。 - 血液循環を維持するしくみを理解する。	8	授業への取組 課題の提出 単元テスト グループワーク
11	免疫のはたらき	教科書 問題集 ワーク シート	- 自然免疫と適応免疫のしくみを理解する。 - 免疫と病気との関係について理解する	7	定期考査 課題の提出 単元テスト
12	植生と遷移	教科書 問題集 ワーク シート	- 植生の成り立ちや相観について理解する。 - 植生の遷移の過程について理解する。	5	授業への取組 課題の提出 単元テスト グループワーク
1	植生の分布とバイオーム	教科書 問題集 ワーク シート	- 世界各地に多様なバイオームが成立していることを理解する。 - 気候条件によっては、遷移の結果として森林のほかにも草原や荒原にもなることを理解する。	5	授業への取組 課題の提出 単元テスト グループワーク
2	生態系と生物の多様性	教科書 問題集 ワーク シート	- 生態系の成り立ちを理解する。 - 生物どうしの関係が種多様性の維持に関わっていることを理解する。	5	定期考査 課題の提出 単元テスト
3	生態系のバランスと保全	教科書 問題集 ワーク シート	- 生態系がもつ復元力について理解する。 - 人間生活が生態系に及ぼす影響について理解する。 - 生態系の保全の重要性について理解する。	2	授業への取組 課題の提出 グループワーク

計 64 時間 (55 分授業)

7 課題・提出物等

・単元毎に必要な実験や演習を行い、レポート等を提出してもらう。単元又は学期ごとに問題演習に取り組み、その成果を提出してもらう。

8 担当者からの一言

・日々の授業や定期考査及び小テストに向けた学習をとおして、必要な知識や技能を身に付けるように努力すること。
 ・学習した内容を日々の生活に結びつけることで、理科は楽しい教科になるので頑張って取り組むこと。

